

## 2019年度 早稲田実業学校中等部【算数】大問3

ある店で、商品Aと商品Bを合わせて200個仕入れました。商品Bの原価は1個あたり1000円でした。商品Aは1個あたり400円の利益を見込んで定価をつけ、商品Bは1個あたり原価の30%の利益を見込んで定価をつけました。200個すべてを売り切ると、商品Aと商品Bのそれぞれの利益の合計金額の比は2：1となる予定でしたが、商品Aのみ売れ残ってしまいました。そこで、売れ残った商品Aは定価の2割引で売ることにしたところ、商品Aの1個あたりの利益は160円となりましたが、すべて売り切ることができました。最終的に、商品Aと商品Bのそれぞれの利益の合計金額の比は8：5となりました。このとき、次の各問いに答えなさい。

(1)

商品Bの仕入れた個数を求めなさい。

(2)

商品Aの原価を求めなさい。

(3)

割引して売った商品Aの個数を求めなさい。

